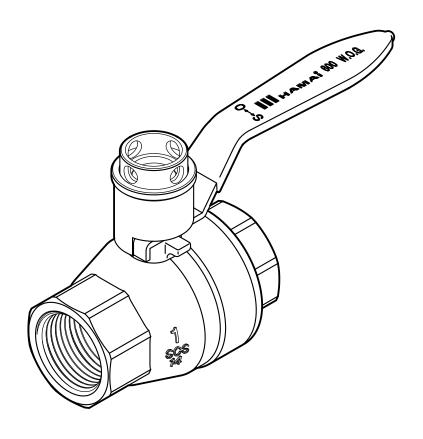
<u>スプリング式ロック機構付</u> ステンレス製ボールバルブ

品番: TSS-140型

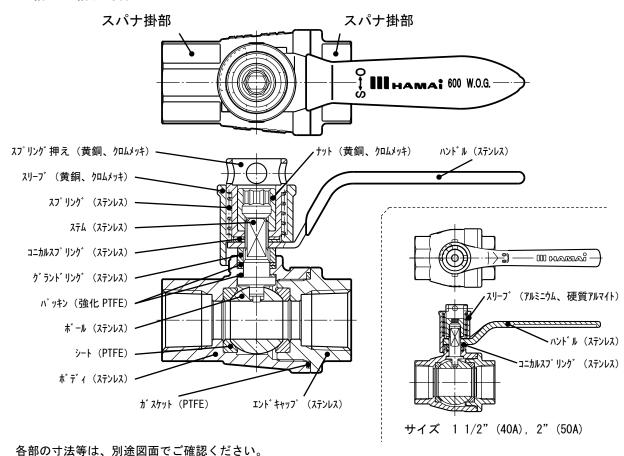
取 扱 説 明 書



この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

ハマイのボールバルス

1. 構造・構成部品



2. 特長 —

- 流れがスムーズで圧力損失も少ないフルポート形です。
- 高耐食性ステンレス鋼製品で、腐食性流体にも対応できます。 注1)
- ◆ 本製品はスプリング式ロック機構付きバルブです。スプリング式ロック機構については、別紙「TSS-140型ロック機構について」をご覧ください。
- 遊動ボール弁構造です。

ボールを流れ方向に配置した優れた気密性が得られるPTFEシートで支持しています。全閉時の差圧によって、ボールが二次側のシートに押し付けられ、一層安定した気密性により流路の締切りができます。

- 気密保持部品は全てPTFE製のため、耐食性・耐久性に優れています。
- ステムはボディ内側から組み込み、飛び出し防止構造になっています。また、内圧による気密効果とコニカルスプリング(皿ばね)によるスプリング効果によって、安定した外部への気密性を維持する構造です。
- 操作が簡単で、90度の急速開閉ができます。
- ハンドルの位置で開閉の状態が明快にわかります。

注1) SCS14、SUS316及びPTFEで対応できる範囲でご使用ください。

3. 使用条件等 —

最高使用圧力 3.92 MPa

使用流体 水、油、ガス、化学薬品注1)、腐食性流体注1)

C v 値 ^{注2)}

サイズ	1/4"(08A)	3/8"(10A)	1/2"(15A)	3/4"(20A)	1"(25A)	1 1/4"(32A)	1 1/2"(40A)	2"(50A)
Cv值	7.8	7.8	14.4	29.4	71.8	110.5	177.2	317.8

注2) 実験室レベルでの値につき、参考値としてお取り扱いください。

4. 配管時の注意 —

- ハンドルを固定しているナットを、緩めたり、取り外したりしないでください。 ステム部の気密性を損なう原因となります。
- シールテープを使用する場合は、管内に入り込まないようにしてください。
- バルブをバイスにくわえたり、バルブにパイプレンチをかけたりしないでください。
- バルブはボディとエンドキャップとの2分割構造になっています。配管作業において、エンドキャップに 緩む方向(反時計方向)のトルクが加わらないようにしてください。
- バルブを管に締め付けるときは、バルブの接続管側のスパナ掛部にスパナを正しくかけてください。(左図の位置参照)
- 締め付けの目安は、手締め後 1.5 回転程度です。

トルク管理ができる場合は、次の数値未満で締め付けてください。

サイズ	1/4"(08A)	3/8"(10A)	1/2"(15A)	3/4"(20A)	1"(25A)	1 1/4"(32A)	1 1/2"(40A)	2"(50A)
トルク	20 N·m	29N·m	34 N·m	49N·m	59N·m	78N·m	83N·m	108N·m

- シールテープを使用する場合や液状のシール剤を使用する場合は、適切な締付管理を行い締め過ぎないよう にしてください。
- 配管においては、バルブに過大な配管荷重・配管のひずみなどの異常な力が加わらないようにしてください。

5. 使用上の注意 —

- バルブは流量制御の用途には使用できません。ハンドルは中間位置では使用しないでください。
- バルブの操作トルクが異常に重い場合(又は固着している場合)工具等を用いて無理に操作しないでください。また、ハンドルをハンマー等で叩かないでください。
- ハンドルを取り外しての使用はできません。
- ボディとステムとの間から外部漏れが発生した場合は、6角穴2面幅8mmの六角レンチにてナットを増し 締めしてください。トルク管理ができる場合は、次の数値未満で締め付けてください。

サイズ	1/4"(08A)	3/8"(10A)	1/2"(15A)	3/4"(20A)	1"(25A)	1 1/4"(32A)	1 1/2"(40A)	2"(50A)	
トルク	5.9N·m			15∼20N·m					

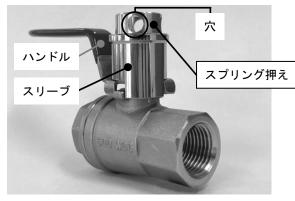
6. その他 -

- 製品に関するお問い合わせは、弊社までご連絡ください。
- この取扱説明書は、訂正・改善等の事由により予告なく改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

TSS-140型ロック機構について

本製品TSS-140型はスプリング式ロック機構付きバルブです。本取扱説明書をご確認の上、正しく ご使用ください。

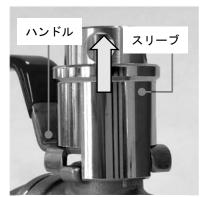
• 通常状態

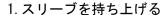


通常状態(バルブを操作していない状態)は左図のような 状態になります。

- 開閉する際

開閉する際は下図の手順に従い、スリーブをハンドルの上まで持ち上げてから開閉操作を行ってください。







2. スリーブを回転させる



3. スリーブをハンドルに乗せる

・ロック機能使用時の注意

ロック機能を使用する際は上記の開閉する際と逆の手順で操作してください。必ず左下図のようにハンドルとストッパの間にスリーブが収まっていることを確認してください。開・閉どちらの位置でもロックすることが可能です。右下図のようなスプリング押え上部にある穴にスリーブが被っている、及びスリーブがストッパの上に乗っている状態ではロックは機能しておりません。



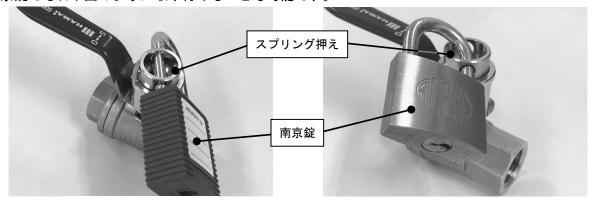


NG例

スリーブが ストッパに 乗っている

・施錠する際

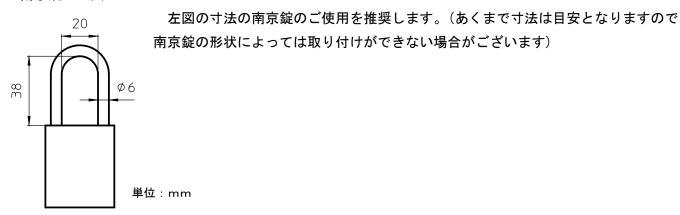
施錠する際は左下図のようにスプリング押え上部にある穴に南京錠を取り付けてください。シャックルの 短い南京錠でも右下図のように取り付けることも可能です。



シャックルが長い場合

シャックルが短い場合

・南京錠の寸法について



・使用場所についての注意

振動の強い環境では使用しないでください。振動によってスリーブがストッパの上まで持ち上がり、 ロックが解除される恐れがあります。

南京錠を使用している際は南京錠を掴んでバルブに力を加える、工具などをぶつけて強い衝撃を与えないようにしてください。部品が緩み脱落する恐れがあります。スプリング押え上部にある穴にドライバーなどの棒状のものを差し込み力を加える、強い衝撃を与えることもおやめください。

サイズ40、50Aのスプリング押えは半円形状のため角部に触れるとケガをする恐れがあります。







||| 株式会社 / 1マイ

http://www.hamai-net.com

本社 営業本部

〒141-8512 東京都品川区西五反田 7-7-7 (SG スクエア 2F)

 $\texttt{tel} : 03\text{-}3492\text{-}6655 \quad \texttt{fax} : 03\text{-}3492\text{-}6660$

大阪営業所

〒530-0041 大阪市北区天神橋 3-2-10 (スリージェ南森町ビル 11F)

tel: 06-6351-6631 fax: 06-6351-6633

名古屋営業所

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵 3-23-10(千種ファーストビルかとう 6F)

tel: 052-917-1850 fax: 052-917-1860

福岡営業所

〒812-0007 福岡市博多区東比恵 3-11-9 (メゾンド水巻)

tel: 092-471-5100 fax: 092-434-5327

仙台営業所

〒984-0038 仙台市若林区伊在 2-7-7 (伊在事務所 102)

tel: 022-762-9722 fax: 022-762-9733

中四国営業所

〒720-0067 広島県福山市西町 2-10-1 (福山商工会議所 7F)

tel: 084-983-1816 fax: 084-983-1817



